

2021年12月23日

各位

株式会社 SBI証券

**2022年は「米国株式サービス強化元年」に！サービス大幅拡充のお知らせ
～大台超えの取扱銘柄数！リアルタイム為替取引！外株サイトリニューアル！そして米株信用取引へ！！～**

株式会社 SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、2022年1月から順次米国株式サービスを大幅に拡充することを決定しましたので、お知らせします。

近年、米国株式投資への関心はますます高まっており、当社のお客さまにおいては、特に20代のお客さまの売買代金が約2年間(2019年11月～2021年11月)で約17倍に急増するなど、米国株式取引が急速に普及しています。また、初めて米国株式を取引される方も急増しており、同期間で約6.7倍に増加しています。初めて国内株式を取引する方とほぼ同人数のお客さまが、投資対象として米国株式を選択され、米国株式の取引デビューを果たしています。

当社は、2022年を「米国株式サービス強化元年」と位置付け、これまで以上に多くの個人投資家の皆さまに、資産運用の選択肢の一つとして、当社の米国株式取引を活用いただくため、以下のサービス拡充及び各種キャンペーンを行います。

拡充サービス・ キャンペーン内容	時期	概要
<p><サービス拡充> 大台超えの取扱銘柄数！ 主要ネット証券最多の 5,000 銘柄超に</p>	<p>2021 年 12 月中 予定</p>	 <p>すでに主要ネット証券※1 最多の 4,800 銘柄超である、当社の米国株式取扱銘柄数を、2021 年 12 月中に 5,000 銘柄超 (ETF・ADR を含む) とする予定です！</p>
<p><キャンペーン>※ 【初夢は米株だ！】 デビューGO GO キャンペーン</p>	<p>2022 年 1 月予定</p>	<p>キャンペーンにエントリーし、米国株式を初めてお取引された先着 5,000 名様に、米国株式取引手数料(税込)をキャッシュバックします！</p>
<p><キャンペーン>※ 定期買付 買付手数料全額 キャッシュバックキャンペーン</p>	<p>2022 年 1 月予定</p>	<p>キャンペーンにエントリーし、キャンペーン終了時点(2022 年 1 月末)で米国株式「5 万米ドル以上の残高」をお持ちの方に定期買付手数料を全額キャッシュバックします！</p>
<p><サービス拡充> リアルタイム為替取引</p>	<p>2022 年 春頃予定</p>	 <p>米ドルや香港ドルなどの主要 10 通貨がほぼ 24 時間取引できるようになり、リアルタイムで外貨を買付/売却することができます！</p>
<p><キャンペーン>※ 為替手数料 4 銭キャンペーン</p>	<p>2022 年 春頃予定</p>	<p>キャンペーンにエントリーし、米ドル⇄円の為替取引にかかる手数料 21 銭分をキャッシュバックする予定です！(実質 4 銭)</p>
<p><サービス拡充> 外株サイト(外貨建商品取引 サイト)リニューアル</p>	<p>2022 年 春頃予定</p>	 <p>外株サイト(外貨建商品取引サイト)をリニューアルします！シンプルなデザインで投資初心者の方から経験豊富な方まで、より快適にお取引いただけます。</p>
<p><サービス拡充> 米国株式信用取引</p>	<p>2022 年 7 月予定</p>	 <p>2021 年 9 月 14 日(火)に日本証券業協会の「外国証券の取引に関する規則」等の一部が改正され、施行日である 2022 年 7 月 1 日(金)から日本国内で米国株式の信用取引が可能となるため、当社ではお客さまに米国株式信用取引をいち早くご提供できるよう、鋭意準備を進めています。</p> <p>SBI 証券の米国株式信用取引！2022 年 7 月より開始予定 https://search.sbisec.co.jp/v3/ex/RT_foreign_us_margin.html</p>

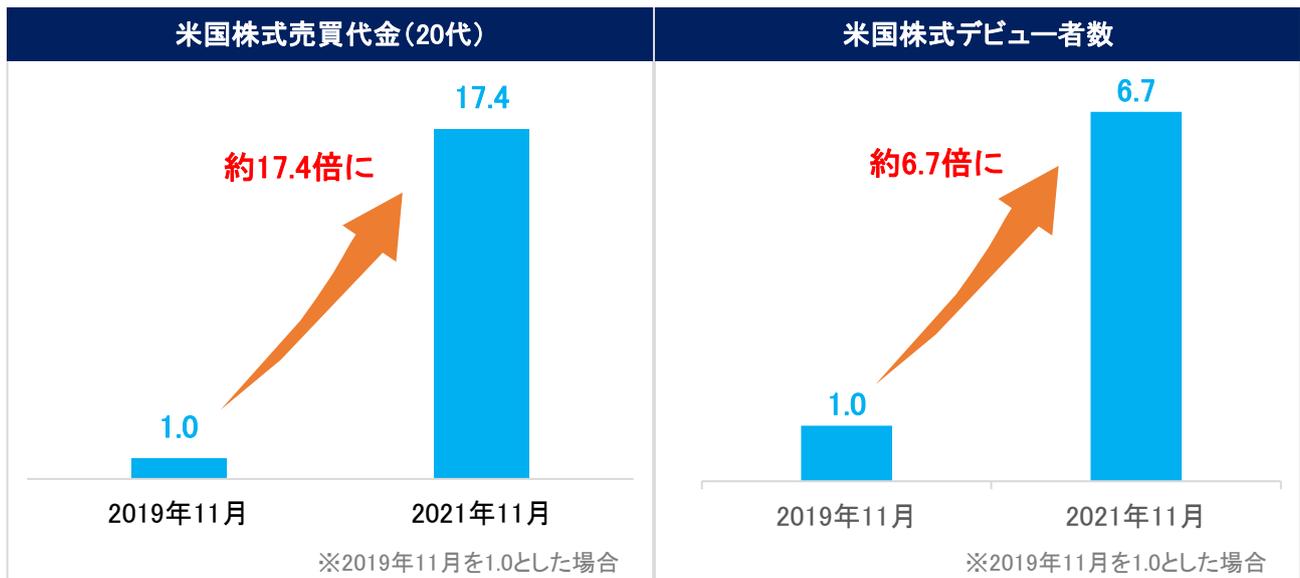
※ 各キャンペーンの条件の詳細はあらためて当社 WEB サイトにてご案内いたします。

当社は、個人投資家の皆さまの米国株式投資へのニーズにお応えするべく、本年 4 月の米国株式取引専用のスマートフォンアプリ「SBI 証券 米国株アプリ(2021 年 12 月 17 日(金)に大型アップデート済)」の提供をはじめとして、毎日・毎週・毎月の好きなタイミングで一定株数または一定金額で定期的に米国株式・ETF の買付ができる「米国株式・ETF 定期買付サービス」や、上場初日から当社が取り扱う予定の IPO 銘柄の情報を素早くキャッチできる「IPO スピードキャッチ！(米国・中国)」、米国株式を貸し出すことで貸株金利を受け取れる「米国貸株サービス(カストック【Kastock】)」の提供など、サービスの拡充に積極的に取り組んできました。

また、米国株式における取引コストの削減にも徹底して取り組んでおり、取引手数料は最低「0 ドルから」としています。なお、米国株式取引での資産形成を応援する恒常的なプログラムとして、2021 年 7 月 1 日(木)から、証券総合口座開設後最大 2 カ月間^{※2}の米国株式の通常注文時^{※3}の取引手数料を無料とする「【Wow！株主デビュー！】米国株式手数料 Free プログラム」を開始しています。

当社は、今後も「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」を実現するべく、商品・サービスの拡充に努め、個人投資家の皆さまの資産形成を支援していきます。

■SBI証券における米国株式取引状況



■SBI証券の米国株式投資サービス

米国株式取扱銘柄数	主要ネット証券最多水準！※ ¹ 2021年12月29日に5,000銘柄達成予定！
取引手数料	業界最安水準※ ¹ 最低0ドル～ さらに総合口座開設後最大2カ月間無料！
米国株アプリ	米国株もスマホひとつでお取引！ さまざまな情報・サービスを手のひらで
為替手数料	SBI証券ならではの！ 住信SBIネット銀行経由で片道4銭(米ドル/円)
米国株式・ETF定期買付サービス	これぞ王道！ 米国株のほったらかし投資
米国貸株サービス	SBI証券だけ！※ ¹ お持ちの株をお貸ください！貸株金利をお支払いします
IPOスピードキャッチ	本邦初！※ ¹ 米国(および中国)のIPO銘柄情報をスピード配送
米国テーマ・キーワード検索	今注目のメタバースからEV(電気自動車)まで！ 話題のテーマで銘柄検索！

※¹ 比較対象範囲は、米国株式取扱い数上位のネット証券3社(SBI証券、マネックス証券、楽天証券(カナ順))を指します(2021年12月23日(木)時点、当社調べ)。

※² 証券総合口座の開設タイミングによってお客さま毎に無料対象期間は異なります(1カ月超から最大2カ月まで)。

※³ 米国株式の市場への通常注文(指値・成行・逆指値)が「米国株式手数料 Free プログラム」による手数料無料の対象となり、「米国株式・ETF定期買付サービス」による買付注文は対象外です。本プログラムの対象期間中の定期買付の設定・変更画面及び確認画面に表示される概算手数料・概算消費税・概算受渡金額は、手数料が含まれず計算され表示されています。約定時は、通常の米国株式取引手数料が発生しますのでご注意ください。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
